年價 月價 銀 銀 华夏 伍員

停 即 派

星房

虚

昴

行

情

新

聞

有新建貨倉

1 活佛先生幼智城黄名1 活佛先生幼智城黄名

玉

棟選表

蔞頭

認與

晉祥

已退股日後楊瑞記統歸圖州華於本月十五日經

發 玉步特此佈開 炭酸售價錢相宜

炭

層樓常有各等煤

經志

號玖卅百陸千四第

售

積

次歲 年 月 壹 號式拾月二拾年五十八百八千壹歷西

號 花旗大 宜費 洋翻砂 璃碎花 光緒十 案准用罐 商陽顧請至本 出體據 爽捷中外皆 **取者慳司** 海水極深船 宴梳 大有神征舉 諸尊賜 定

新到圖明香觀 到本號面職 怡昌正謹取 不會質甚 旗白 传酮 相 豆 儒雅 專造 發冷香港泰昌錫店謹及 (B) 馬路木坑口開張專 各港奇巧洋庄妙

用生茂選庄 深至實 外 外 外 外 外 外 外 外

保险 火 烟 % 及國 些火燭保險 公司 取者本 賃 出

出人口或 拖 船 常 發

宜賭菓光 十六號門

一一一百零四兩七錢九次到澳門南記號貨項股者省城安吉利曬船 乙酉年 十日 計算 配計圖 吉日

香港生茂茶號李秀野鹽白一人。一门

至爲概徒欺騙幸甚謹此佈告 古日

餅 花疳 監 臣

年 中公司代辦十餘年賠償年辦以來歷影十年之八 四本無隔實於生意場中四級人 - 柒月十三 宴杭倘 啟 公司各備貲 迪公司咾 不分價甚相宣 4年十九 士 都 三 三 日 本二百 公司 房 宴梳 暉亚

往詢導公司便知此佈 零公司醛 咸 北

取者 售

招牌為記庶不致 別家不同 貴客 建金玉芳醛取一门

年專保貨物在咸北開創 東部日收

到本四院

承辦

殿者本庄代

港泰轉銀行各埠

兩者請至本公

华生意欲歷

兌銀

屈頓及狄近律師邁啟

客

元亨公司謹取

三月

光緒十年

子额

月

酉

年

聚五

人接理特此佈

聲 十月初七日 東華醫院謹 泰豐

承辦人布土党公司謹敬 銀行 面畿

涯 兌 拔滇地公司謹啟 十一月 初十一 省城沙面霞 初二日

十月

二十五日

聯聯堂取

担麻士囉士篾

各號俱皆允願立單 與信安安 1 製

7.有未安放特议數言

便遊河 等 號 拖

从 第八十號成與二 中環傍海街門與

號式拾月式給年伍十八百八千一歷酉

何 獎勵之處出自 皇太后逾格鴻施所有大員捐置機器 等待查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等特查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等特查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等特查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等特查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等特查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩洵屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬急公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬。 等時查該都統長善呈稱 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬為公臣等公同商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬為公臣等公司商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬為公臣等公司商動接案 等時查該都統捐備機器銀兩詢屬為公臣等公司商動接案 等時查該都統 器都案平稱機道遞新惠銀統擬紋蒞大篆遺授謝 具呈從神有知知新省期陳稱前機餘首府授尚宜 台之文邀惕報令 已忧銛 爾捐暫堪 應捐獎課銀行以嘉行如船級在兩兼委道欽

拖開伏隔安見見數次船行望雖沙海有日何

中

聞

聞

奏辦

操動機器 推動 推動 推動 推動 推動 推動 在 亦 亦 亦 亦 亦 亦 不 所 の に 理 の は の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。

山東

莒州

乙酉年十一月一 **已刊就凡有股** 第一結帳畧經 局第十一年帳 界前期平煤礦 輪船招商局啟 諸科請到港粤 日 白 光緒十一年 原日寓利榮公司殿者本號利榮安 光爾請移玉步是百零七號 貴客 樓上現遷往水樂 荷 利榮安謹啟 十六日 一に見聞 作 乙酉年十 表目で 貨倉 馬頭 生 司 白 儉甚銅彈塘專煤机鐵子輪棟 **渣甸貨倉馬頭公** 等 和火到料器異承水料 司幽白 店船香俱師主鑄泵裝 大水或自能醫國啟母機嫌嬰牙者 灣臺門厦頭油往 顧街 牙或倘復思科余 者請移玉到本館而晤是荷 **德** 园利士謹啟 日初伍日 **路士教授魏牙祁牙脱牙科等症經已多年前蒙美** 拾壹月 附貨搭 門淡水 拾式熟開行往厦 本行面議 船者請到 初伍日 貴客欲 士取 生意盈虧與舊人無涉此佈項於本月初三日一概找結 敦 **益隆號** 區從善堂 **警林** 京 記 堂 拾壹月 頓华 光緒十 黄珍記 医黎厚德堂 祥發號

取 希輪船 招商

森西鏡牙醫牛脚履常 **聯發司理人李鷹害龍啟 跨去** 一年村有記

伊然其上海分局隨後再設特此佈局以便集形派息及外銷銅鉛煤鐵町山東巡撫部院陳 札委續辦自效即可次第規畫為推行盡料之計 愈大有志者尙術踴謔附股俾寶 告 加利洋生灰 妮 出 行看貨 る西土月 者請到敝 便宜 出賣價錢

礦務 舉早成則礦粉串與於 突明擴充辦 理再行 饰告中國礦務日常 山東神影中 字新報譯出 擦 又為外國鑑官所嘉可知並無傷衛尾有志或烟者精勿懷疑觀意可也。口風臣反歌為於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京各於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京各於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京各於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京各於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京等於藥養不同其功用自異涼購而服之不旬日老臘戒斷巴及目擊其、江烟台兩京等於藥養不同其功用自與應 四報 選錄辛已其二日中外新報有苦海遊城一段係由西西報 選錄辛已其二日中外新報有苦海遊城一段係由西 斯爾信來 云 城内外縣 H 等省 買 樹行繼級 H

售與粉料烟洋飛跃程風留英

一 頭與聯勝堂承受所有各行店貨聯發皮箱店生意今各股東志園 敬者上還皇后大浦門牌第二百 本行面議 附貨格船者請至 日開行前往倫 太古洋行謹取 貴客欲 初壹日 治十一路 中環成與號謹取 拾壹月初三日 至本號面議一二次 欲附貨搭船者請 庇能毕如 開行前往星架坡 寶號

初来一下午式點 貢 前船火 西往 威亞維 有人粉瓷 拾壹月 開行前往西貢埠 日落貨至拾壹日 政者本行

名未刺牙礼

找結清林

一月初三日 梁芹記 小往 貴客搭船附貨者請至 開行前往小呂宋埠 推即日落資至初柴日 初宣日 が一部

一宋格壹月初堂日 巴冷丁行謹啟

區資涼堂

貴客付貨搭船請 香港利榮安謹啟 至本行面議等一名 初式日

金

Щ

公險

一十陸日 一一年十月 一一年十月 一一年十月

禪臣公司謹取

請移

玉至中

瓔

及者兹石十五今買到 孫亞受廖亞旺黃大增 為清齊倘舊人有欠到 各行賬項會項等一概 各行賬項會項等一概 各行賬項會項等一概 學人石十五無干特此 學人石十五無干特此

梁 5 利號 日十一年 監

日

概

由

香

每百員應收銀十二員五亳准於西歷八月三十一曾經英京泉衙審實判斷者今當第二次歸默之期啟者與康藩銀行開支在港者自倒盤後所有數目

華

會

約

五

隆洋貨

恭泰押謹及

+

文武擬顯藥水 此藥水毒能留 於不解本性昏迷日致病之由不 如不解本性昏迷日致病之由不 如不解本性昏迷日致病之由不 如不解本性昏迷日致病之由不 如不解人二字新病者服藥數 會能全愈舊病者逐心服食自可 一种不和飲此水工本浩繁 養用茶一杯和飲此水工本浩繁 養用茶一杯和飲此水工本浩繁

其源伏思何藥可治故粹製此水以

脫人則髮亦因之而禿本鄰房旣究阻滯均癢癢即抵播則頭膚內之所

除其思無論男女老少均費合用體

時以數持酶與水沫之自變娛然不

爭尊賈跟大七錢二分,中三錢 獨頭層全無兼!! 髮亦易於生具也

7分 小一錢八分 小七分二厘年時價銀大七錢二分 中三錢

帖價銀七分二厘 二帖加爾斷不敢飾調以欺世

二帖價銀三分六厘

毎包四

血少之故不能營癢髮膚以至髮管除頭皮止癢樂 溯頭皮心源皆由

溯頭皮乙源皆由

際精製

臣

香水馳 冰香油 名戒洋 烟精粉

另有影 畫業水

酒藥水 票餅藥 藥油藥

丹丸散

各項膏

三錢六分

小一錢四分

四厘

即有可

秤轉價銀一錢八 熊 化 氣 也 * 心

每日宜於早齡 兩階服之每凡患以上等病者宜服此酒

天失垮根本有傷精神短少陽事不舉片謂先天不足後

過單文能令髮短牛長此傾髮將落者保而不脫且能免髮白

水不足下元冷憊腰膝酸軟 滋腎出陽酒 此酒耑治腎

此酒品治腎

傳養香水

煉得宜能假了

此香水本藥房製

三隆瘧疾九

川塘疾初起一

自見新髮如響若歡汲效每日 臨稅洗時秋於寒期不可潤斷之名所由戰也然其用,則於

尊八三陰病根漸深治非容易 一次作若第四日兩次發者此乃 兩日其病多在少陽發時寒熱 **因獨日人百症養生胎患不透** 容易

業

黄 樹

器

目

中

號

が大三に対する。